

一杯のおいしい珈琲のために…  
次世代のコーヒー器具を扱う小さな輸入商社  
全国どこへでも納品可能！

センチュリー・フレンド



デジタルコーヒーロスター

センチュリー・フレンド(町田市玉川学園、坂下伸一社長、042・710・2172、<https://c-friend-co.jp/jindo.com/>)は、コーヒー器具・機械の専門商社として、海外からの珈琲関連製品を輸入販売している。

取扱製品の一つ、クレバーコーヒードリッパー(台湾製)は、誰でも簡単にハンドドリッパーができる珈琲ドリッパーとして人気が高い。その秘密はドリッパーの底の開閉バルブ。閉じているバルブのドリッパー内でコーヒーを溜めてつくり、カップの上にドリッパーを置くとバルブが開いてコーヒードリッパーが自動的に始まる仕掛けになっている。新宿の東急ハンズでも販売しているこのコーヒードリッパーは、一度使ったら止められないクセになること間違いなしの優れものだ。

もう一つの輸入品であるデジタルコーヒーロスター(韓国製)も、ご紹介したいお勧め品である。とかくコーヒー焙煎とは、熟



クレバーコーヒードリッパー

練の職人が経験と勘で行う特殊技能と思われがちだが、同社の販売するこのロスターは、ハロゲンランプの熱源を使い、ドラムとコーヒー豆の温度をプログラムしておけばボタンを押すだけで浅煎りから深煎りまで自由自在に焙煎できる全自動コーヒー焙煎機である。2008年から販売を始め、多くの自家焙煎コーヒー店やコーヒーチェーン店でも使用されている。

コーヒーショップやレストラン経営を検討中の方は、ぜひ一度当社のホームページをご覧ください。「カフェ・喫茶ショー」など各種展示会にも出展中。